

2014年3月期 上期 (2013年4月～9月) 決算説明会

2013年10月29日

代表取締役社長 謝敷 宗敬

新日鐵住金ソリューションズ株式会社

2014年3月期上期 連結決算ハイライト

(億円)

	2013/3期 上期実績 A	2014/3期 上期実績 B	対前年 差異 B-A	2014/3期 上期見通し(4/26) C	対見通し 差異 B-C
売上高	817	815	-2	830	-15
業務ソリューション	433	461	+28	440	+21
基盤ソリューション	93	98	+5	105	-7
ビジネスサービス	291	255	-36	285	-30
売上総利益	153	155	+2	160	-5
<売上高総利益率>	<18.7%>	<19.0%>	<+0.3%>	<19.3%>	<-0.3%>
販管費	99	110	+11	107	+3
営業利益	54	45	-9	53	-8
経常利益	58	47	-10	55	-8
当期純利益	32	25	-7	30	-5

2014年3月期上期 サービス・顧客業種別の売上高



(億円)

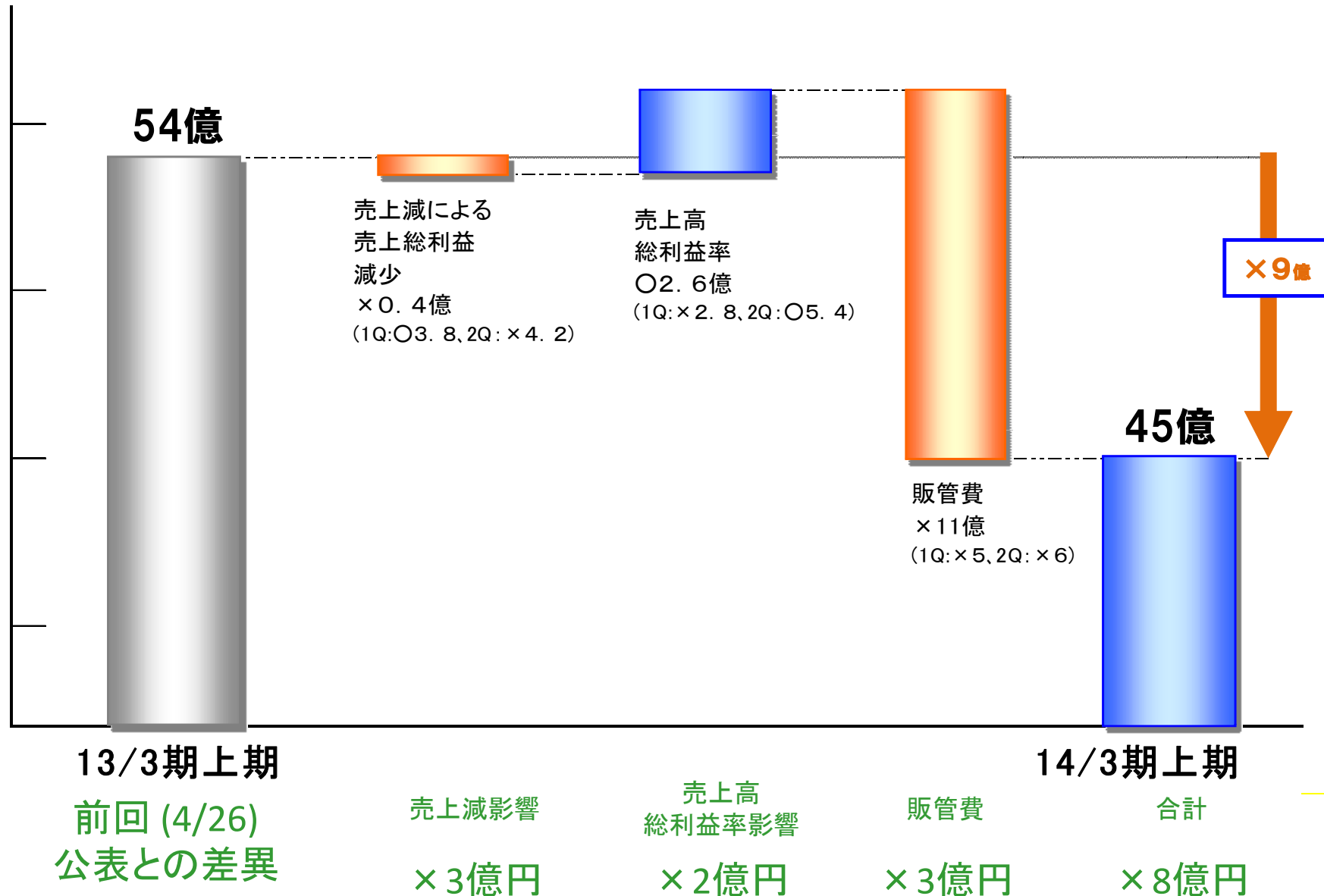
	2013/3期 上期実績 A	2014/3期 上期実績 B	対前年 差異 B-A	コメント
業務ソリューション	353	375	+23	-
産業・流通・サービス	194	199	+5	ネット系や小売向けが好調
金融	101	121	+20	メガバンク向け増
社会公共他	58	55	-2	
基盤ソリューション	82	87	+5	プライベートクラウド案件増
ビジネスサービス	289	254	-35	テレコム向け減
子会社等	93	99	+6	中国現地法人の売上増
合計	817	815	-2	-
受注高	941	848	-93	

2014年3月期上期 四半期別連結業績






(億円)

	2013/3期上期			2014/3期上期			対前年		
	1Q実績 A	2Q実績 B	上期実績 C	1Q実績 D	2Q実績 E	上期実績 F	1Q差異 D-A	2Q差異 E-B	上期差異 F-C
売上高	379	438	817	399	416	815	+20	-22	-2
業務ソリューション	196	237	433	217	245	461	+21	+8	+28
基盤ソリューション	45	48	93	51	47	98	+6	-1	+5
ビジネスサービス	138	153	291	131	124	255	-7	-29	-36
売上総利益	72	81	153	73	82	155	+1	+1	+2
<売上高総利益率>	<19.0%>	<18.4%>	<18.7%>	<18.3%>	<19.7%>	<19.0%>	<-0.7%>	<+1.3%>	<+0.3%>
販管費	50	49	99	55	55	110	+5	+6	+11
営業利益	22	32	54	18	27	45	-4	-5	-9
経常利益	24	34	58	20	27	47	-4	-7	-10
当期純利益	11	20	32	9	16	25	-2	-5	-7

2014年3月期上期 連結営業利益対前年同期分析



サービス・顧客業種別の市場認識

サービス・顧客業種	市場認識	市場動向
業務ソリューション		
産業・流通・サービス	ネット系・小売流通のIT投資は堅調継続だが、厳しい競争継続。製造業は、電機・精密向けPLM等の海外戦略投資が好調、下期の更なる回復に期待。	
金融	メガバンクでは中期的な成長戦略を踏まえたIT投資拡大が継続。	
社会公共他	ベンダー間の厳しい受注競争は継続。	
基盤ソリューション	統合基盤構築及びアウトソーシング関連の基盤エンジニアリング需要は拡大。	
ビジネスサービス	テレコムはトラフィック増加に伴うIT投資が継続しているが、ベンダー間の受注競争が激化。運用・アウトソーシングサービスは引続き高水準で推移。	

2014年3月期 連結業績見通し

(億円)

	2013/3期 実績 A	2014/3期 見通し(10/29) B	対前年 差異 B-A	2014/3期 見通し(4/26) C	対見通し 差異 B-C
売上高	1,720	1,780	+60	1,780	-
業務ソリューション	959	1,030	+71	990	+40
基盤ソリューション	186	215	+29	215	-
ビジネスサービス	575	535	-40	575	-40
売上総利益	313	345	+32	342	+3
<売上高総利益率>	<18.2%>	<19.4%>	<+1.2%>	<19.2%>	<+0.2%>
販管費	202	218	+16	215	+3
営業利益	111	127	+16	127	-
経常利益	116	130	+14	130	-
当期純利益	66	74	+8	74	-

2014年3月期 サービス・顧客業種別の売上高見通し



(億円)

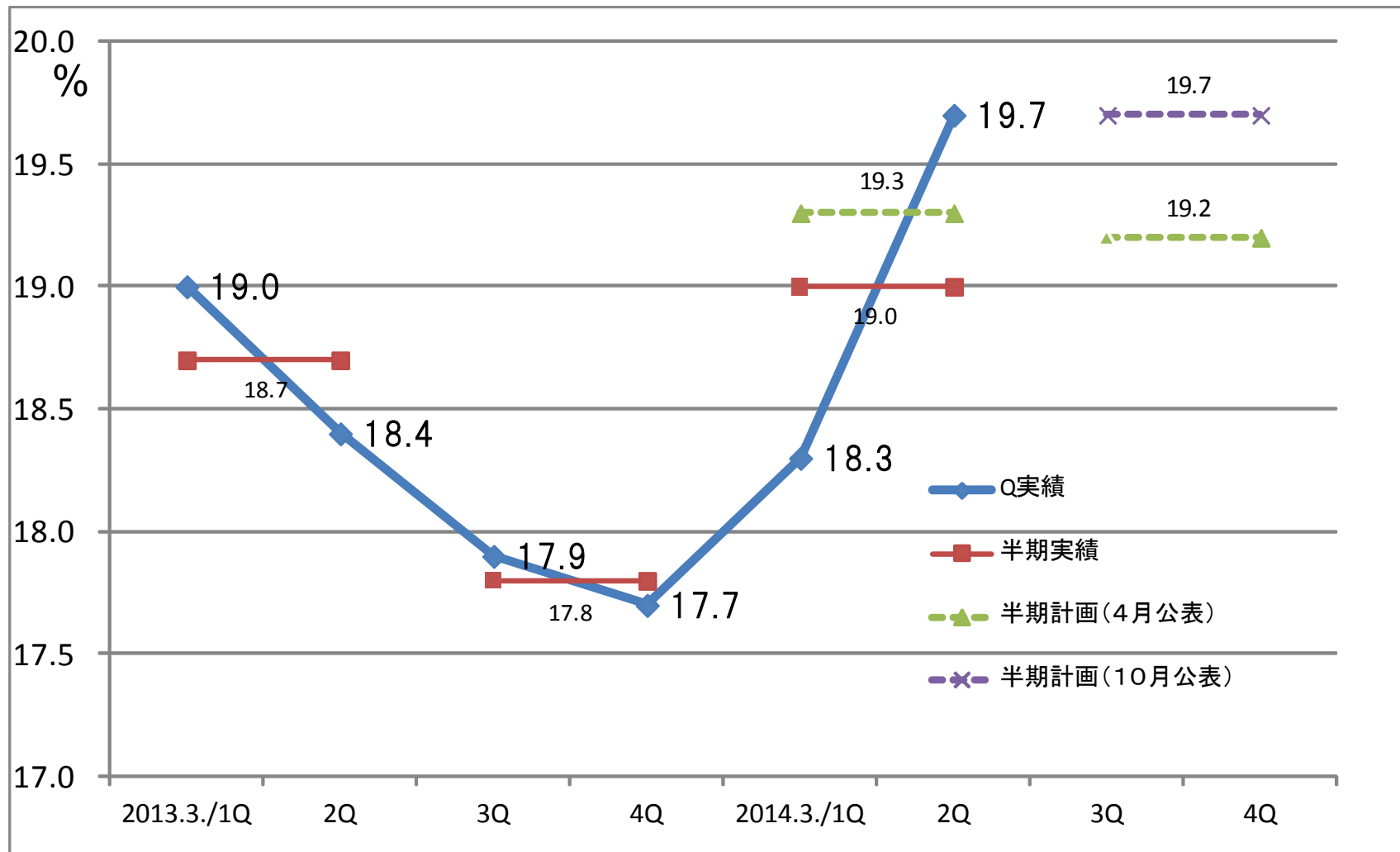
	2013/3期 実績 A	2014/3期 見通し B	対前年 差異 B-A	コメント
業務ソリューション	794	860	+66	-
産業・流通・サービス	411	435	+24	製造業の回復に期待
金融	211	265	+54	メガバンク案件増
社会公共他	172	160	-12	昨年度大規模案件反動
基盤ソリューション	166	190	+24	基盤統合関連に期待
ビジネスサービス	572	530	-42	鉄鋼・テレコム減
子会社等	189	200	+11	
合計	1,720	1,780	+60	-

2014年3月期 上下別連結業績見通し

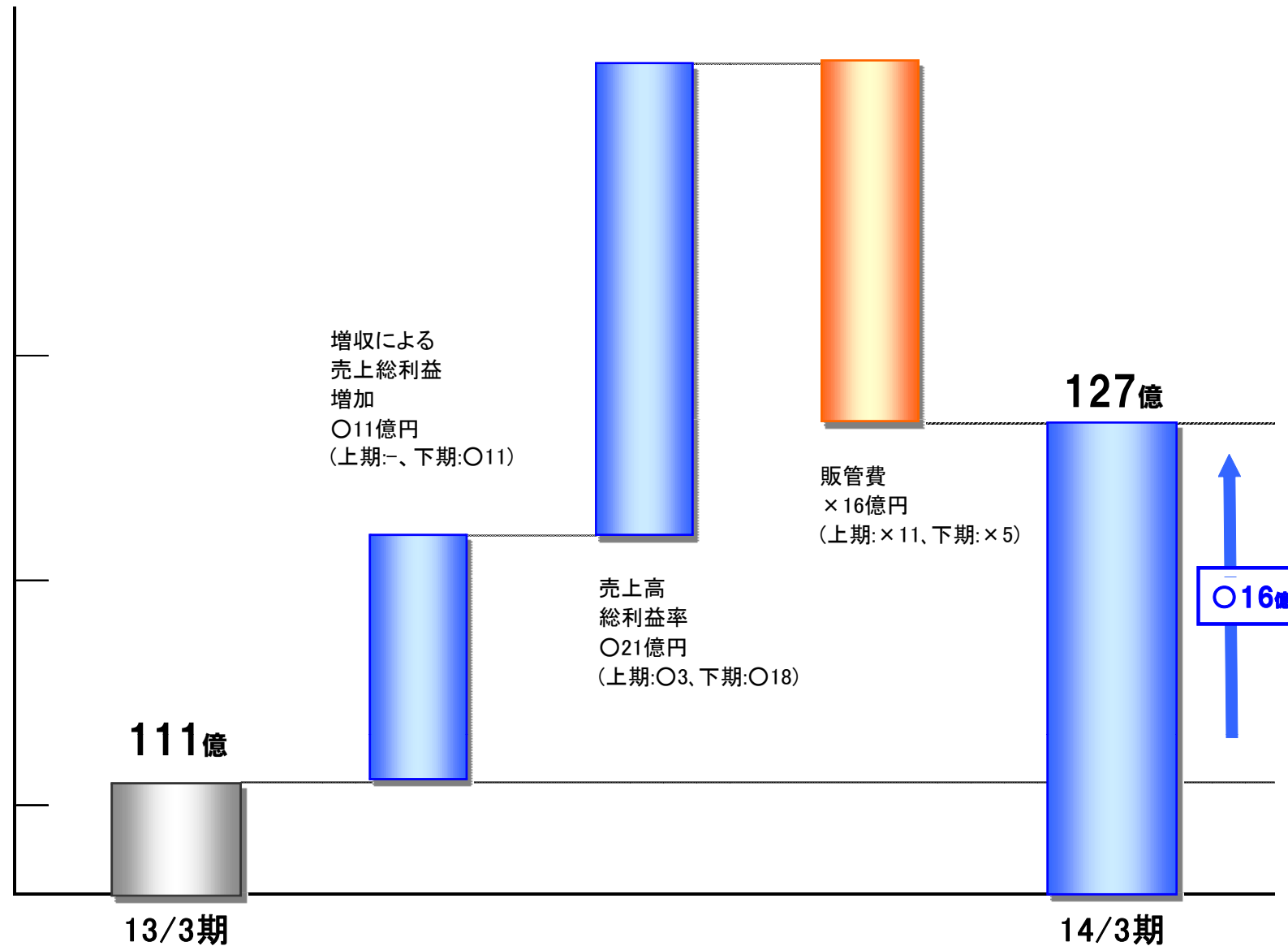
(億円)

	2013/3期		2014/3期		対前年	
	上期実績 A	下期実績 B	上期実績 C	下期見通し D	上期差異 C-A	下期差異 D-B
売上高	817	903	815	965	-2	+62
業務ソリューション	433	526	461	569	+28	+43
基盤ソリューション	93	93	98	117	+5	+24
ビジネスサービス	291	285	255	280	-36	-5
売上総利益	153	161	155	190	+2	+29
<売上高総利益率>	<18.7%>	<17.8%>	<19.0%>	<19.7%>	<+0.3%>	<+1.9%>
販管費	99	104	110	108	+11	+5
営業利益	54	57	45	82	-9	+25
経常利益	58	59	47	83	-10	+24
当期純利益	32	34	25	49	-7	+15
期首受注残	688	812	784	818	+96	+6

【参考】売上高総利益率推移



2014年3月期 連結営業利益対前年同期分析



2014年3月期の主要施策の進捗状況

1. グローバル展開の加速

2. 新日鉄住金に対するシステム業務体制の変更

1. グローバル展開の加速(1)

中国

武漢分公司設置

- 武鋼新日鉄(武漢)ブリキ有限公司のシステムサポート拠点
- 沿海地域SE単価上昇を踏まえたオフショア内陸拠点

日系顧客向け事業拡大

- 中国現地での日系顧客IT投資の活発化を受け、AP開発・保守領域に加え、システム基盤構築・運用事業を拡大
 - 流通系 NW基盤構築・運用
 - メガバンク DB基盤構築

タイ

新日鉄住金NSGT社システム立ち上げ・保守

- 30名体制で実施(NSGT:10/1営業運転開始)

タイ現地での実行体制整備

1. グローバル展開の加速(2)

新日鉄住金軟件(上海)有限公司

上海に設立(2002年)、深圳分公司、大連分公司
2013年10月 武漢分公司設置

- ・オフショア開発・保守
- ・日系企業のシステムサポート
- AP開発・保守
- システム基盤構築・運用事業拡大
- ・中方企業向け開発
- ・東南アジア向け開発・保守
- ・R&D

Thai NS Solutions Co., Ltd.

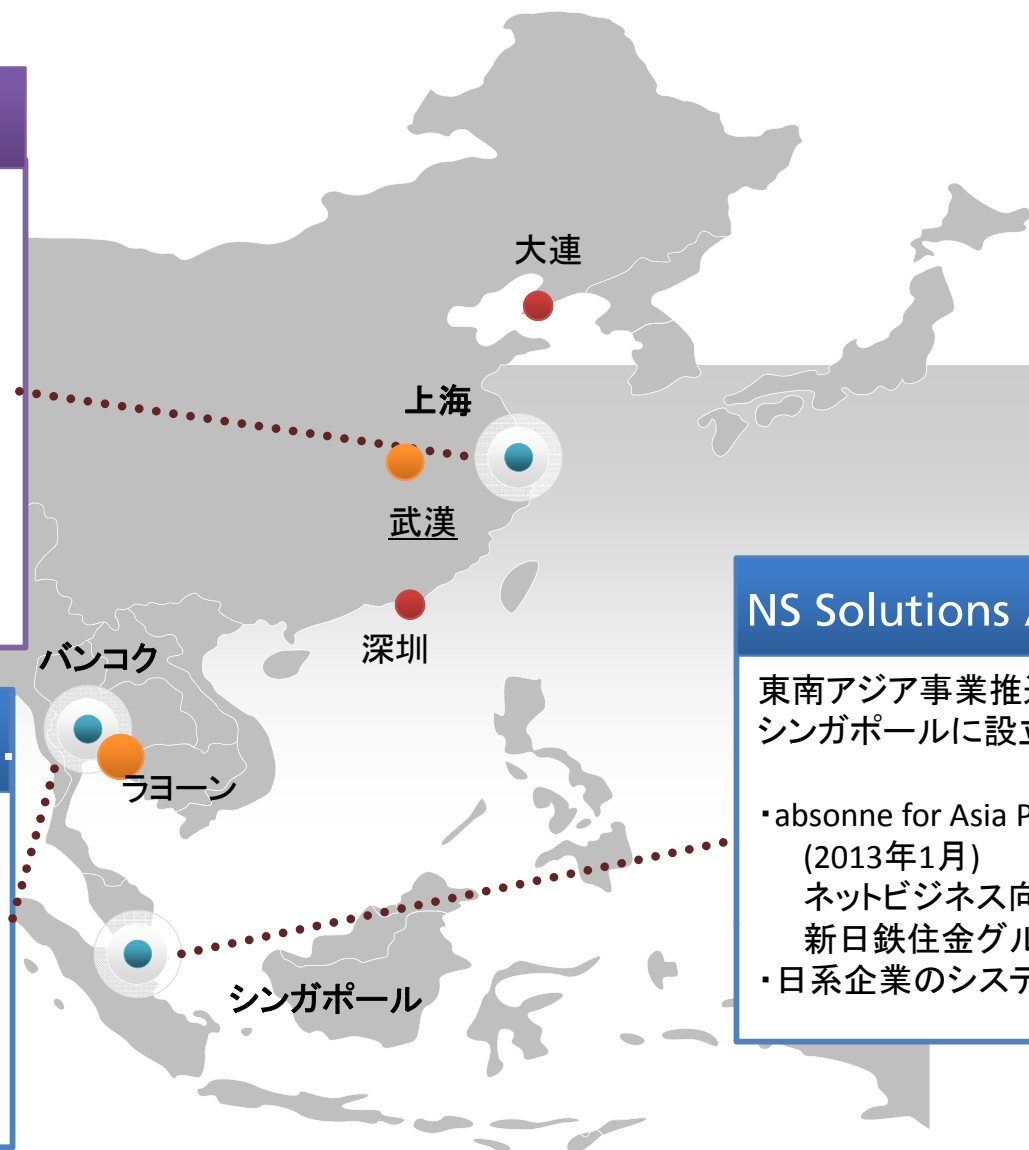
バンコクに設立(2013年3月)、
ラヨーン事務所(2013年4月)
NSGTシステム立ち上げ支援・保守

- ・日系企業のシステムサポートのため現地実行体制整備

NS Solutions Asia Pacific Pte. Ltd.

東南アジア事業推進統括拠点として
シンガポールに設立(2011年12月)

- ・absonne for Asia Pacific提供開始
(2013年1月)
- ネットビジネス向けIaaS
- 新日鉄住金グループ向けIaaS
- ・日系企業のシステムサポート



2. 新日鉄住金に対するシステム業務体制の変更(1)



(2013年10月16日発表)

NSSOLは新日鉄住金、日本IBMおよびアイエス情報システムとの間で、現在、新日鉄住金が日本IBMに委託しアイエス情報システムが実行している旧住友金属工業株式会社の本社・各製鉄所におけるシステム業務について、日本IBMとの連携のもと2017年4月1日(目途)までに順次、NSSOLが受託していくことに合意しました

NSSOLは、新日鉄住金グループのシステムソリューション事業の中核会社として、従来から受託している新日鉄住金の旧新日鉄領域のシステム業務に加え、旧住友金属領域についても受託し、新日鉄住金における統合効果の早期発揮に向けて全力を尽してまいります

2. 新日鉄住金に対するシステム業務体制の変更(2)

システム業務分野の変更スケジュール

現在、日本IBMが新日鉄住金から受託しアイエス情報システムが実行している旧住友金属の本社・各製鉄所におけるシステム業務について日本IBMとの連携のもと、以下のスケジュールで順次NSSOLが受託していきます

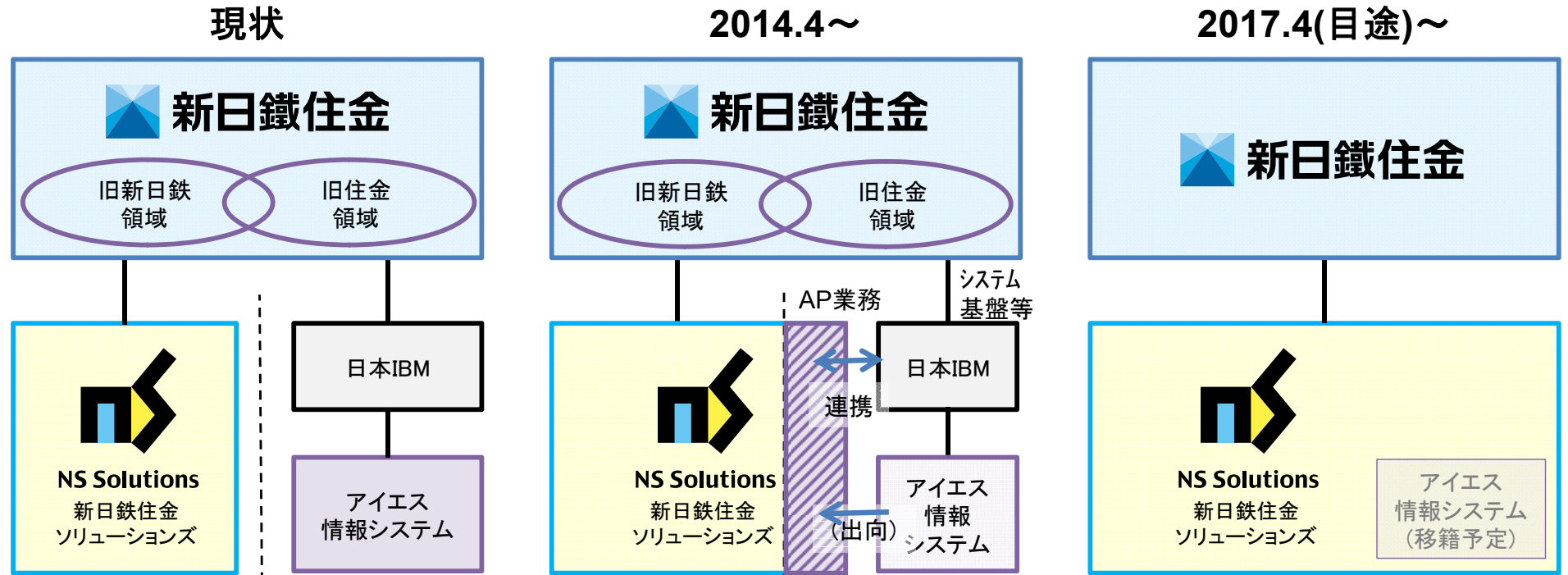
移行対象業務分野

2014年度	2015年度	2016年度	2017年度(目途)
<p>AP業務^(*1)移行(その1)</p> <p>本社 技術開発本部 小倉製鉄所 和歌山製鉄所</p>	<p>AP業務移行(その2)</p> <p>本社 技術開発本部 小倉製鉄所 和歌山製鉄所</p> <p>鹿島製鉄所 製鋼所 尼崎製造所</p>	<p>AP業務</p> <p>同左</p>	<p>AP業務</p> <p>同左</p> <p>AP業務以外の システム基盤業務等、 全てのシステム業務</p>

(*1)AP業務:アプリケーションシステムの企画・開発・維持・運用業務

2. 新日鉄住金に対するシステム業務体制の変更(3)

システム業務の組織・人事体制の変更スケジュール



アイエス情報システム	従業員	全従業員数約430名		NSSOLが受託するAP業務に従事する従業員はNSSOLに出向	全従業員がNSSOLグループに移籍予定
	株主構成	日本IBM	51%	日本IBM	51%
		新日鉄住金株式会社	49%	新日鉄住金株式会社	49%
					新日鉄住金ソリューションズ 100%

配当方針

- 安定配当と将来の事業拡大等に備えた内部留保の確保
- 株主への利益還元

1株当たり年間配当金の計画

2013年3月期
40.00円



2014年3月期
40.00円

第2四半期末、1株あたり20円を配当いたします。

期末、1株あたり20円を配当する予定です。

これにより、年間配当金は、当初公表通り、1株あたり40円となる見込みです。

上期以降主要プレスリリース

- 5月14日** ● 新日鉄住金ソリューションズ株式会社と株式会社ネットワークバリューコンポーネツの業務提携に関するお知らせ
- 5月21日** ● 全日本空輸株式会社様 ワークライフバランスの実現・BYODの活用に向けた 11,000台デスクトップ仮想化サービス(M³DaaS@absonne)の利用を開始
- 7月18日** ● 新日鉄住金ソリューションズとインフォアジャパンが製造業向けグローバル基幹システムの拡販で提携
～「Infor SyteLine」とテンプレートで実現する基幹システム導入サービスの提供を開始～
- 10月16日** ● 新日鉄住金のシステム統合進捗状況およびシステムに関する業務体制の変更について
- 10月22日** ● 動画コンテンツを効果的にキャッシュし、低遅延とネットワーク費用の削減を両立させるAllot社 MediaSwift Eの日本国内向けの販売を開始

本資料には当社又は当社役員の当社の営業成績及び財政状態に関する意図、意見又は現時点の予想と関連する将来予想が記載されております。この将来予想は、歴史的事実でも将来の業績を保証するものでもないため、リスクと不確定な要素を含んでおります。実際の業績は様々な要因により異なる可能性があります。当社は、この将来予想を、これらの変化要因を反映するために修正することを保証するものではありません。



<http://www.ns-sol.co.jp/>

NS Solutions、NSSOL、NSロゴは、新日鉄住金ソリューションズ株式会社の商標又は登録商標です。
その他、資料中に記載の会社名・製品名は、それぞれ各社の商標又は登録商標です。